

List of Master Theses in academic year 2008 修士論文題目 (2008年)

DEPARTMENT OF BIORESOURCE SCIENCE 生物資源科学専攻

Completion in March, 2008 2008年3月修了

- | | |
|-------|---|
| 越智雄一郎 | 瀬戸内海中西部におけるコブダイ <i>Semicossyphus reticulatus</i> の生態に関する研究 |
| 井上亜希子 | 広島県産淡水魚類に寄生するカイアシ類の生態学的研究 |
| 榊原 唯志 | モエビ類に寄生する等脚類の生態学的研究 |
| 檜垣 雄一 | ニワトリの F 資源家系における肉関連形質の分析
(産卵鶏の卵管における ディフェンシンの発現に関する研究) |
| 黒川 一哉 | ヒメズラにおける遺伝子マッピングのための資源家系の造成およびマイクロサテライトマーカーの開発 |
| 申 香花 | 韓国の食生活の変化に関する研究 - キムチ消費を中心として |
| 藤田 尚洋 | 口永良部島のリーフにおけるヌノサラシ <i>Grammistis sexlineatus</i> の採餌生態について |
| 後藤 達彦 | ニワトリの F 資源家系を用いた卵関連形質に関する Q T R 解析 |
| 村岡 里香 | 広島県中山間地域におけるイノシシによる農作物被害に関する研究 |
| 三谷 和臣 | 瀬戸内島嶼部における農村景観の経済的評価 - 呉市の段々畑を事例として - |
| 桐山 真 | <i>Edwardsiella tarda</i> の病原性における食菌抵抗性の重要性 |
| 大里 純 | サラサゴンベ <i>Cirrhitichthys falco</i> の繁殖システムと双方向性転換 |
| 是永 章太 | 小シャモと白色プリマスロックを用いた Q T L 解析用家系における肉質分析 ~ 肉色を中心として ~

(愛媛県産養殖および天然海水魚の外部寄生虫に関する分類学的、生態学的および病理学的研究) |
| 塩崎 博 | 広島湾におけるクロダイの卵仔稚魚分布に関する研究 |
| 柳内 嘉在 | 卵丘細胞に発現する の受精調節機構に関する研究 |
| 大川内浩子 | クサフグに寄生する単生類の生態学的研究 |
| 三宅 優子 | 雌性先熟魚ベラ科キュウセン属における一次オスの雌雄同体性に関する研究 |
| 柴 智久 | アユイムノグロブリンに関する基礎的研究 |
| 三谷 和央 | 顧客志向の食品マーケティングの新展開 |
| 藤井 誠 | 広島湾におけるカキ筏付着生物群集の遷移と安定性 |
| 白石 純一 | ニワトリヒナにおける中枢インスリン介在性摂食調節機構に関する研究 |
| 渡辺 隆伸 | 今日の遺伝子組換え作物政策における「共存方策」の意義と課題 |
| 佐々木優子 | 天然記念物ウズラチャボにおける形態学的および遺伝学的解析 |
| 東出 遼介 | 瀬戸内海におけるテナガダコ <i>Octopus minor</i> の資源生態学的研究 |
| 横谷 亮徳 | 乳牛における の生理作用に関する研究 |
| 泥谷 明子 | 瀬戸内海におけるナルトビエイ <i>Aetobatus flagellum</i> の資源生物学的研究 |
| 馮 秀君 | 中国と日本の大学生における動物観の比較研究 |

DEPARTMENT OF BIOFUNCTIONAL SCIENCE AND TECHNOLOGY 生物機能開発学専攻

Completion in March, 2008 2008年3月修了

- | | |
|-------|----------------------------|
| 箕 昇子 | セリシンの新規機能性の解明 |
| 山新まさみ | 筋肉筋の骨代謝改善効果に関する研究 |
| 平野 拓也 | 新規酵母を宿主とした有用酵素生産システムに関する研究 |

増田 光則	酵母における栄養特性物質の代謝及び高蓄積機構の解明	
西谷 敬子	植物カタラ - ゼのペルオキシソ - ムへの集積に関する研究	
神本 純子		(- ラクト
	グロブリンおよび酵素分解物の免疫調節機能)	
八木 清	マダラチョウ類の配偶戦略におけるアルカロイドの機能	
中野 幹治	ニワトリES細胞の樹立に関する研究	
杉山 裕	ノロウイルスの検出法と消毒剤の開発に関する研究	
水本 俊行	植物の 転写因子及び タンパク質の生理機能の解析	
丸山 暁人	水産食品から分離した細菌における薬剤耐性化機構の解析	
金丸 博文	出芽酵母の を中心としたリボソーム生合成調節タンパク質間の相互作用の解析	
関口 直樹	遺伝子増幅法による組み換え蛋白質生産技術の改良を目指した基礎研究	
植地 洋子	イネのプロリン生合成・代謝と耐塩性に関する研究	
坂下 真耶	ニワトリ生殖系列細胞に発現する分子に関する研究	
武田 拓	シトクロム の構造・安定性と酸化還元機能の関係	
西田 岳史	マイクロビーム放射光 線回折法による油脂結晶の微細構造解析	
原田 清佑	遺伝子増幅領域の構造解析による増幅機構の解明	
原 由希子	スギナ (<i>E. arvense</i>) フェレドキシン () の 還元酵素 () との相互 作用に関する研究	
本多 綾子	ヒトインテグリンに対するニワトリモノクローナル抗体の作製及び機能解析	
絹田 ゆき	花粉症対策を志向したヨ - グルトの開発的研究	
的場 正次	クアシノイド化合物とその誘導体の生物活性	
山本 千夏	チョコレート の耐ブル - ム性に及ぼすココアバターの結晶性の評価	
貞松 圭子	醸造用ブドウのアブシジン酸処理がフェノ - ル化合物および遺伝子発現に及ぼす影響	
山口麻里子	タバコのアホシホリバ - ゼの構造と生理機能に関する研究	
川原 雅典	半固体油脂を分散させた エマルションの界面結晶化の制御	
岩谷 飛鳥	母乳中の食物抗原 - 免疫複合体の解析	
袴田さやか	高温菌 <i>Hydrogenophilus thermoluteolus</i> シトクロム <i>c</i> の構造と安定性	
大淵麻利衣	超好熱性細菌 <i>Aquifex aeolicus cytochrome c</i> の構造と安定化機構の解明	
富田 篤志	ビタミン B の新規生理作用の解明	
岡崎 優利	骨格筋過剰発現マウスの作製、および表現型解析	
山下 洋祐	によって発現誘導する新規因子 の神経細胞における機能解析	
塚本 恒星	サメ筋肉タンパク質分解物の抗肥満効果に関する研究	
小川 就人	膜乳化法の乳化プロセスに関する研究	
村上 恭彦	牛肉の熟成に伴う水溶性成分の変動の解析	
野邑 美歩	コレラ菌の逆転写酵素の機能と病原性との関係に関する研究	
川上宗太郎	中・長鎖混酸型トリアシルグリセロールの物性と応用	
児玉 悠史	出芽酵母における分泌経路遮断時のシグナル伝達の分子機構	
高見 知子	ニンニクの匂い及び褐変化に関わる酵素の遺伝子発現	

DEPARTMENT OF ENVIRONMENTAL DYNAMICS AND MANAGEMENT 環境循環系制御学専攻
Completion in March, 2008 2008年3月修了

釜山 敏朗	土壌微生物群集構造に及ぼす添加有機物の影響
萩森 優	河口干潟における有機物無機化 (放出) 量の推定
中島 麻美	近年の日本における強雨発生頻度の地理的分布と経年変化の解析
野田智佳代	

Adipicola pacifica (鯨骨産ヒラノマクラにおける細胞外共生細菌の除去と再獲得)

藤井 岳之 植物根域における養分の動態に果たす土壤微生物バイオマスの役割とその解析
一崎絵理香 天然餌料を用いたアサリ浮遊幼生の摂食特性に関する研究
笹田 尚平 底生微細藻を用いた閉鎖性内湾の底質改善に関する研究
松田 麻位 自動車排ガス起源物質の浄化法に関する基礎的研究
高木 瑞之 高濃度および塩ストレスがトマトの生育、光合成および酸化ストレスに与える影響
大嶋 琴乃

(沿岸性動物プランクトンの生産における幼生プランクトンの役割)

東 玲緒奈 塩ストレス下でのトウガラシの生育反応とアスコルビン酸合成に関する研究
阿部 克洋 屋上緑化におけるアーバスキュラー菌根菌利用の効果
高尾真理子

Aurelia aurita ミズクラゲ (*Aurelia aurita*) のポリプの生残と無性
生殖に及ぼす貧酸素と捕食の影響

高橋 香菜 夏季相模湾における粒子フラックスの短期変動とその要因に関する研究
皮 玲 屋上緑化における竹炭の有無と管理手法の違いが土壤微生物に及ぼす影響
有富 大輔 畑土壌における脱窒量の算定とその変動要因の解析
松田 大資 葉菜類のアスコルビン酸蓄積に及ぼすカリウムの影響
佐合 麻未 宮島でのニホンジカ (*Cervus nippon*) による樹木剥皮の発生機序